

# 平成25年度外部評価結果一覧表

No	課名	子事業名	外部評価委員会の評価結果							行政評価委員会の評価結果		
			廃止	見直し				継続	拡大	結果	結果	評価の説明
				(民間)	(改善)	(縮小)	(統合)					
1	高齢福祉課	老人保養施設等利用助成金	1	0	4	0	0	0	0	見直し(改善)	見直し(改善)	特定の対象者の利用に偏らないよう高齢者福祉施策全体を考慮し、より広く利用されるよう制度の見直しを図るとともに、シルバーチケットの利用実績を考慮し、助成金額の見直しを図る必要があるため、評価を「見直し(改善)」とする。
2	市民協働推進課	市民協働推進事業費	0	0	1	0	0	3	1	継続	見直し(改善)	市民協働を進める上で、重要な取組の一つであり、今後も継続して実施する必要があることから、提案しやすく、使いやすい制度に見直す必要があるため、評価を「見直し(改善)」とする。
3	文化生涯学習課	文化会館維持管理事業費 (関連事業:文化会館維持補修事業費)	0	2	0	3	0	0	0	見直し(縮小)	見直し(改善)	文化会館の維持管理には多額の経費を要している現状から、市民サービスの向上に努めるとともに、利用料収入の増加と委託費等のコストの縮減には引き続き最大限の努力が必要であることから、評価を「見直し(改善)」とする。
4	こども家庭課	母子家庭等家賃助成事業費	0	0	1	0	0	0	3	拡大	見直し(改善)	市内賃貸物件の家賃動向、他市の状況及び今後の対象者人口の見直し等を総合的に検証し、より公平性の高い制度とするため、支給金額や区分の見直しを検討する必要があるため、評価を「見直し(改善)」とする。
5	農業振興課 (森林鳥獣担当)	ヤマビル対策事業費 (関連事業:鳥獣保護管理対策事業費)	0	0	0	0	1	1	2	拡大	拡大	市では、これまで、対策地区の市民と協働して草刈や落ち葉掻きを行うことでヤマビルの生息しにくい環境整備を進めるとともに、広域獣害防護柵を設置を進め、野生生物との棲み分けを徹底するなど、県内でも随一の対策を行ってきた。このような経緯から、今後においても、ヤマビルを根絶させる根本的な対策がない中、対策事業を継続することが最も重要である。 さらに、これまでの生活圏でのヤマビル対策で得られたノウハウを、ハイキングコース等のヤマビル対策へと拡大することが必要であることから、評価を「拡大」とする。
6	農業振興課	自立経営農家育成資金融資事業費 (関連事業:農業制度資金利子補給金)	1	0	2	0	1	0	0	見直し(改善)	見直し(改善)	他主体が実施する融資制度と比べても有利な融資条件となっている中、融資件数が低迷していることから、利用促進に努める必要がある。また、真に農家の育成につながるよう代替制度での支援に切り替えることも視野に入れ、事業見直しの検討が必要であることから、評価を「見直し(改善)」とする。
7	福祉総務課	地区地域福祉推進委員会交付金 (関連事業:地域福祉活動支援モデル事業交付金)	0	0	4	0	0	1	0	見直し(改善)	見直し(改善)	地区地域福祉推進委員会交付金については、地区における自主的な福祉活動を推進しつつ、全ての地区において活発に活動が行われるよう、更なる内容の充実が必要である。 また、事業開始3年目となる地域福祉活動支援モデル事業については、事業効果を検証し、今後の方向性を明らかにする必要があることから、評価を「見直し(改善)」とする。
8	学校教育課	元気アップスクール推進事業交付金 (小学校・中学校)	0	0	2	0	0	3	0	継続	継続	本事業は、地域とのきずなを大切にした特色ある学校づくりを進め、子どもたちの生きる力をはぐむ上で重要な取組であることから、評価を「継続」とする。
9	社会教育課	家庭教育学級交付金	1	0	2	1	0	1	0	見直し(改善)	見直し(改善)	本事業については、時代やニーズに合わせて、これまでも様々な見直しを図ってきたが、共働き世帯が増加する中、参加率の向上は大きな課題である。参加率向上に向け、家庭教育学級を開設する団体のニーズの把握に努め、利用しやすい制度となるよう見直しを図る必要があることから、評価を「見直し(改善)」とする。